

平成27年2月18日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成27年2月18日(木) 午前10時00分
場所	教育委員会室
開会	午前10時00分
閉会	午前10時26分
出席委員	
委員	長 横井利男
委員	員 雁部隆治
委員	員 阿部博道
委員	員 坂根慶子
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	石井秀和
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長事務取扱)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	月田行俊
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	佐久間英樹
ひきふね図書館長	倉松邦多

2 会議の概要

横井委員長 ただ今から教育委員会を開催します。本日の会議録署名人は阿部委員にお願いいたします。

議決事項第1

議案第13号「平成28年度使用中学校教科用図書採択の方針について」の案件を上程する。

指導室長 議案第13号の提案理由として、平成28年度に使用する中学校教科用図書を採択するにあたり、方針を定める必要があるということです。中学校教科用図書採択は、地方教育行政の組

織及び運営に関する法律や義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律に基づき執り行うものでございます。まず「1 教科書の調査・研究及び検討」についてです。一つ目は、各学校における教科書の調査・研究です。二つ目は、校長や副校長を委員長とし、各教科の教員の代表2名から4名程度から構成される墨田区立中学校教科用図書調査委員会による調査・研究です。三つ目は、中学校校長会代表、中学校研究会代表、調査委員会委員長、学識経験者、保護者等から構成される墨田区立中学校教科用図書採択検討委員会において検討を行い、その結果を教育委員会に報告します。その報告を基に教育委員会において採択していただく流れになります。それぞれの期間については、記載のとおりです。平成27年8月31日までに平成28年度以降の中学校の教科書を採択していただきます。ご審議の程、よろしく申し上げます。

坂根委員 教科書を拝見できるのは、いつ頃ですか。

指導室長 概ね6月下旬と思われます。

横井委員長 それでは、議決事項第1議案第13号「平成28年度使用中学校教科用図書採択の方針について」原案どおり決定することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

「教育課題の進捗状況について」、各課長が次のとおり説明する。

庶務課長 「学校校舎等の改築・改修事業」について説明します。大きく分けて4つあります。一つ目の吾嬬第二中学校の改築については、工事を順調に進めています。二つ目の緑小学校の昇降機（エレベーター）の増築その他工事については、工事を順調に進めています。三つ目のガラス飛散防止対策について、言問小学校、曳舟小学校、第四吾嬬小学校（その2）においては2月4日に契約し、第四吾嬬小学校（その1）においては2月5日に契約し、中川小学校においては2月9日に契約し、それぞれ工事に入ったところでございます。八広小学校においては現在契約の準備をしています。あわの自然学園の天井崩落防止調査及び設計委託については、引き続き履行中です。4つ目の旧吾嬬第一中学校の校舎の耐力度調査業務については、1月20日に調査が完了しました。

横井委員長 旧吾嬬第一中学校の耐力度調査は、地盤の調査ですか。

庶務課長 これは建物自体の耐力度を調査し、一定のレベル以下であれば、国から補助金が交付されます。調査した結果、耐力度が低いと数値的に解りましたので、国からの補助金は多く交付されず。

指導室長 「いじめ・不登校防止対策事業」について説明します。実績としまして、いじめ問題・不登校に関する教員研修の実施については、1年次教員及び2年次教員対象研修を実施しました。それから教育心理検査2回目の分析については、既に全小中学校に結果が送付され、1回目の比較しながら分析をしているところです。三つ目のいじめ防止対策基本方針の検討については、現在、原案を作成しているところです。4つ目のいじめ関連での指導主事による学校への指導助言の実施については、引き続き継続し、それぞれの学校に対応しているところです。5つ目の不登校児童・生徒の類型別・段階別実態調査については、現在実施中です。

坂根委員 類型別とは、より個別的な状況だと思いますが、簡単にできるものですか。

指導室長 国から示されている基準の中に、かつては「複合」と扱っているものがありました。し

かし、何でも「複合」に該当してしまう状況が生まれ、なかなか原因が究明できませんでした。そこで今年度から「複合」という項目が無くなり、なるべく個別に原因を追究することができるようになりました。「複合」でも主たる要因は何かという視点で分類することになっています。

すみだ教育研究所長 「学力向上3ヵ年計画(新学習状況調査、教員研修等)」について説明します。実績としましては、1月5日から7日までの3日間で「冬休みチャレンジ教室」を南部地区では錦系中学校、北部地区では第三寺島小学校を会場とし、それぞれ実施しました。計46名受講しました。それから1月17日に桜堤中学校において「冬期サタデーサポート2」を実施し、計30名参加しました。続いて2月3日に「すみだ学力向上推進会議」を実施しました。2月6日に「学習状況調査分析結果報告会」を実施しました。続いて「幼保小中一貫教育」について説明します。実績としまして、1月27日に曳舟文化センターにおいて一貫教育フォーラムを開催し、今年度の取組の成果と課題の報告を情報共有したところでございます。

スポーツ振興課長 「陸上競技場等整備事業」について説明します。実績としましては、整備基本計画の策定に向けて都市計画部門、防災部門の庁内各課と調整を行っています。また、コンサル委託を行っている事業者にも専門的なアドバイスをいただいているところでございます。今後ともよりよい整備基本計画を策定するため努力していきます。

横井委員長 報告承りました。

報告事項第2

「インフルエンザの発生状況について」、学務課長が説明する。

学務課長 インフルエンザのシーズンについては、毎年9月1日からカウントしています。今年の本区におけるインフルエンザの発生状況について、初発は平成26年11月26日に柳島小学校において発生しました。概況について、平成26年9月9日に日野市で都内初の学級閉鎖が実施されました。その後11月27日にインフルエンザの流行開始の宣言、11月28日に流行の注意報、翌年1月7日に流行の警報が発表されました。続いて流行の型について、本年度のインフルエンザの流行の中心はAH3亜型(A香港型)です。全国的には、B型ウイルスも報告されていますが、本区においてはA香港型の報告を受けています。本区の状況について、初発の時期は、昨年度において平成26年1月18日に第三寺島小学校において発生し、区内初の学級閉鎖を実施しました。最終的には平成26年3月17日に最後の報告を受けました。小学校18校、中学校2校で学級閉鎖を実施しました。本年度は、平成26年11月26日に柳島小学校において区内初の学級閉鎖を実施しました。初発から2月18日までの発生状況について、学校閉鎖はありません。それから学年閉鎖は昨年と比較して同様の状況です。学級閉鎖は昨年と比較して学級数が4減、欠席者数が67減です。今年と比較的人数が少ないという状況です。中学校において学級閉鎖はありません。続いて、地域別の感染状況について、各中学校区にブロック分けして、昨年度と比較しました。25年度においては本所中学校、錦系中学校の南部地区から北部地区へ流行しているのがわかります。26年度は本所中学校、吾孺立花中学校の中部地区から主に南部地区へ流行しているのがわかります。現在は本所中学校で1名から10名の患者がいるという状況です。昨年度と比べると初発は早かったものの収まりつつあると思います。学務課としては、全園・全校にマスクを支給しています。引き続き注意・警戒するとともに各学校と連携して対応していきます。

雁部委員 まだまだこれから流行する可能性もあるので、予防には努めてほしいと思います。

横井委員長 こういった情報をホームページ等で公表することはいかがですか。

学務課長 保健計画課でホームページに公表しています。

その他

教育長 委員会運営に関して議会から会議の開催場所、開催日時について検討した方がいいのではないかという話があります。ただ、教育委員会室という専用の会議室がありますので、教育委員会室で行うことが基本だと思います。しかし、中学校教科書採択については関心が強いことも踏まえ、委員のご異存がなければ、例えば庁内の大きな会議室や区議会の委員会室を借りて行うことも視野に入れて事務局で検討していきたいと考えています。

雁部委員 いいと思います。

横井委員長 では、前向きに検討するというところでよろしくをお願いします。

以上で、教育委員会を終了いたします。